## 目 主 な 事 業 内 容 費 05款 労働費 (単位 円) 02項 労働費 特 財 源 決 算 額 般 財源 国・県支出金市 債そ 01目 労働諸費 の 633,248,847 2,746,000 630,502,847 633,248,847 円 勤労者住宅建設資金貸付事業 506,937,000 円 勤労者の住宅建設や持家増加による財産形成を推進し福利増進を図る ため800万円を限度として資金貸付を実施した。 (単位 件、万円) 件数・金額 貸付件数貸付金額 貸付項目 16 12,440 1,540 増 改 2 5 地 購 λ 4,000 土 地 建 物 購 10 7.700 古 住 宅 購 土 地 購 入 新 5 3,750 築 建物(マンション)購入 0 計 38 29,430 勤労者教育資金貸付事業 106,324,000 円 勤労者又はその子弟が大学等へ進学、若しくは在学するために必要な 経費に充てるため、300万円を限度として資金貸付を実施し、30件 5,951万円を貸付した。 (単位 件、万円) 件数・金額 貸付件数貸付金額 貸付項目 20 4.500 短 大 4 600 校 門 学 5 821 校 1 30 30 5,951 勤労者福祉共済事業 10.000.000 円 中小企業者及び勤労者の福利厚生事業を行っている、「三島函南勤労 者福祉サービスセンター」の運営費の一部について補助金を交付した。 平成14年3月31日現在 / 317事業所 (1,600人) 中小企業勤労者福祉事業 中小企業の労働力の確保と雇用の安定、及び中小企業従事者の健康の 保持増進を図る目的で、以下の事業を実施する三島商工会議所に掛け 金や経費の一部を補助した。

・中小企業特定退職金共済事業 1,990,040 円

費目	主 な 事 業 内 容
	共済加入事業者に対し掛け金の一部を補助した。
	加入者 / 247事業所・15,308人(平成14年3月31日現在)
	·中小企業従事者健康診断事業 1,676,000 円
	年2回実施する健康診断受診者に対し、4,000円を補助した。
	受診者数 / 419人
	〇技能功労者表彰
	永く同一の職業に従事し、技能の錬磨や後進の指導育成を行って当市
	の産業技術の向上に功績のあった技能者について表彰を行った。
	表彰日(11月12日) 場所(市役所本館第1会議室)
	表彰者数(28人)
	雇用創出対策事業
	・雇用創出対策事業補助金 400,000 円
	失業者及び在職者の職業能力向上を目的に、日本大学国際関係学部と
	共催してパソコン・簿記講座を実施した。
	パソコン講座受講者 簿記講座受講者
	(初級) 35名 (2級) 6名
	(中級) 10名 (3級) 22名 計 73名
02目 勤労青少年活動貿	(単位 円)
	特 定 財 源 一 般 財 源
9,589,768 F	
	9,589,768
	勤労青少年講座事業 761,874 円
	・勤労青少年育成活動の状況
	生涯学習センター等で勤労青少年を対象に、教養講座等を開催した。
	講師謝礼金 495,000円
	講座名 期 間 講座 日 受講者
	バドミントン 平成13年6月~平成14年2月 毎月第2・4月曜日 25
	エアロビクス A · B 平成13年6月~平成14年2月 毎月第1·3木曜日、第2·4木曜日 60
	パ ソ コ ン 平成13年6月~平成13年9月 毎週金曜日(半期修了) 16
	茶 道 平成13年6月~平成14年2月 每月第2·4木曜日 20

	1 .	. = W	<u> </u>				
費目	<u> </u>	な事業	内 容				
	講座名期	間講	座 日 受講者				
	英 会 話 平成13年6	月~平成13年9月 毎週火曜日(当	· 期修了) 16				
	B 芸 A · B 平成13年6		■				
		月~平成14年2月 毎月第2・4水曜					
	お 菓 子 作 リ 平成13年6	月~平成14年2月 毎月第2・4金曜	25				
	・勤労青少年活動事業						
	野外研修	(市内勤労青年 45人	1回)				
03目 就業女性費	<u>-                                 </u>		(単位 円)				
	_	特定財源					
8,786,535	円   バングーボ 国・県	支出金市 債そ	の 他 22 73 73				
	8,786,535		8,786,535				
	就業女性講座事業		415,273 円				
			うとしている女性を対象				
	とした講座として実施	(昼間コース及び夜間コース開	設)				
	会場:生涯学習セン						
	・前期昼間コース(託児付記	1	1				
	講 座 名	期間	講座日 参加者				
	パソコン講座入門編	平成13年6月~平成13年8月	6/6-20.7/4-25.8/1 16				
	英会話講座基礎	平成13年6月~平成13年8月	6/6•20.7/4•25.8/1 20				
	・前期夜間コース 講 座 名	期間	講座日参加者				
	パソコン講座word/excel	平成13年6月~平成13年7月	6/9·23·30.7/14·28 16				
	ステップアップ英会話講座 初/中約		6/9·23·30.7/14·28 20				
	・後期昼間コース(託児付記		0/3 23 30.1714 20 20				
	講座名	期間	講座日参加者				
	パソコン講座word/excel	平成13年11月~平成14年1月	11/7•21.12/5•19.1/9 16				
	英会話講座初級	平成13年11月~平成14年1月	11/7•21.12/5•19.1/9 20				
	・後期夜間コース	1					
	講座名	期間	講 座 日 参加者				
	パソコン講座 excel	平成13年11月~平成14年1月	11/10-24.12/8-22.1/12 16				
	英会話講座初中級	平成13年11月~平成14年1月	11/10-24.12/8-22.1/12 20				
04目 緊急地域雇用			(単位 円)				
特別交付金事業		特 定 財 源					
	決算額   <del></del>   国・県	支出金市 債そ	────────────────────────────────────				
26,548,370		48,370					
20,040,070	20,010,010 20,0	,5,0					
	   緊急地域雇用特別交付:	全事業の概要					
			郷太没ノ巫はていっ古言				
			響を強く受けている中高				
			会を地方公共団体におい				
	ても創出を図る事業						
		・実施財源は、国からの交付により設置された県の緊急地域雇用特別基金					
	を活用。						
	・事業期間は平成13年	度まで。本市は期間中23	事業を実施。				

費目		主	な	ļ.	業	内	容	
	平成13年度I	は次の事業を	を実施した	0				
	緊急地域雇用	用特別交付金	<b>全事業(生</b>	活環均	竟課 )		3,007,620 円	
	・一般廃棄物資源化選別作業業務委託							
		資源ごみで収集したびん類を指定法人の引取り基準に適合させるため、						
							<b>種類に分別選別する。</b>	
		七 (社)						
	安託 作業。	期間 平成1:	3年4月1日 人	~ +1	以14年2月	128日		
	平成13年		<b>^</b>		/ <del>!!</del>	i./-> + \		
	- 13x 13-4	無色	茶色	そ	<del>(単</del> の他の色	<u>位 t)</u> 計		
		430	271		236	937		
	緊急地域雇用	用特別交付金	事業(介	護保隆	<b>険課)</b>		2,300,000 円	
	・ホームへノ	レパー2級研	修委託					
	委託先	(福)三島	島市社会福	祉協詞	議会			
	委託期間	<b>町 平成13年</b>	F7月16日	~ 平成	13年12月	25日		
	実施会均	易市立社会	会福祉会館					
	-	ヾ131時間)						
		講義)福祉 <i>₫</i>			ービスほ	<b>δ</b> ν	59時間	
	-	実技)基本∫		ימי			42時間 30時間	
		実習)介護第		又夕 ≐田	`			
	緊急地域雇用		-		)		9,000,000 円	
	・三島アメニ				561- <del>4-</del> 11-	<u></u>	* -> //.45 (8) !	
							<b>找・文化振興に</b>	
		ため、事典 ( - · ·	-			美他した	-0	
		三島市アメニティ資源大百科事典作製事業						
		特定非営和					島	
		引 平成13年				3日		
	緊急地域雇用	用特別交付金	<b>注事業(</b> 環	境企	画課)		5,772,900 円	
	・小型焼却炉	户実態把握訓	間查委託業	務				
	市内の事業	業場に設置さ	されている	小型炸	焼却炉の乳	実態を調	査し、大気汚染防	
	止のために	こ必要な指導	拿及び法令	に基づ	づく届けど	出等の手	≦続きを指導するた	
	めに必要な	は資料を作成	<b></b> した。					
	市内の全	事業場6,151	を調査の対	対象と	し、現地	調査の	結果242事業場にお	
						等79、簡	易焼却炉91、小型	
		大型焼却炒	户8事業場	であっ	た。			
	委託先	東芝機	幾械環境セ	ンタ-	- (株)			
	委託期間	引 平成1	3年6月11月	3 ~ 12	2月10日			
	緊急地域雇用	用特別交付金	注事業 ( 防	災交i	通対策室	)	3,550,050 円	
	・放置自転車	車撤去作業第	養務委託					
							<b>加機付自転車の撤</b>	
			1、駐輪場	へのi	適切な利用	用を指導	<b>掌することを目的</b>	
	として実施	_	a <del></del> >		L4.L. \ _			
		(社)三島					大任帝の240日間	
			F4月1日~	十八八	144-3月15	ロいつ	ち任意の210日間	
	作業人員	1 4人						

費	目			主	な	事	ŧ	内	容		
		緊急地域	雇用特		 ≩事業(♪					,746,0	000 円
		・公共花			-					,	
		市内公	共花堰	◙の除草、	施肥、水	(やり等の	D維持領	<b>管理を</b>	実施し	た。	
		委託	先	(社)∃	E島市シル	ノバー人 ホ	オセンタ	ター			
		委託	期間	平成	以13年7月5	5日~12月	14日				
		緊急地域	雇用特	胡交付金	≩事業(溴	〔寿園)			1,1	171,80	00 円
					<b>宣理業務委</b>	-			·	·	
					責された落		古枝等(	の回収	と、増	肥等	再利用
		可能な	物と廃	<b>産棄する</b> 物	かとの分別	j					
		委託	先	(社) 三	E島市シル	バー人ホ	オセンタ	ター			
			期間	,	以13年10月				8日		
06款 農林費									(単·	位	円)
01項 農業費		決算	安百		特	官 財	源			般!	財源
01目 農業	委員会費	次 昇	台貝	国・県る	支出金市	債	そ	の	他	70又 !	177
		10,55	0,176	5	1,000			642,7	00	9,85	6,476
1	0,550,176 円										
		農地法関係	係処理	2状況					(単位	件、	m²)
		区分	申請	関	係 面	ā 積	市委			_	前年度面
		<u>ь</u> л	件数	田	畑	計	許 可(承認)件 数	不許可(承 認)件数	許可件数	不許可件 数	削牛皮鱼
		農地法第3条	45	17,647	75,559	93,206	41		4		144,786
		農 地 法 第 4 条 ( 転 用 )	39	21,253	7,535	28,788	27		12		36,533
		市街化区域	27	11,821	5,491	17,312	27		0		32,352
		調整区域	12	9,432	2,044	11,476	0		12		4,181
		農 地 法 第 5 条 ( 転 用 )	101	25,655	17,524	43,179	62		39		47,955
		市街化区域	62	13,834	5,724	19,558	62		0		24,234
		調整区域		11,821	11,800	23,621	0		39		23,721
		農地法第20条 (解約)	10	20,428	784	21,212	10		0		10,744
		事業計画変更 承 認 申 請	3	227	1,120	1,347	0		3		4,019
		農業者年	金関係	Ŕ							
		経営移	譲年金	会受給及び	<b>が特例脱退</b>	一時金受	受給が.	スムー	ズに行	i われ	るよう年
		金講習会	や個別	指導を行	<sub>うった。</sub>						
		加入	者								
			意加入		25名		計	25名	İ		
		年金	受給者	<u> </u>					(単位	人)	
		区分		手度 	平成	13年度		B	召和513 平成13		
		経営移譲年金受給者				2			3	63	
		老齢年	金 受	給者		10			4	83	
		脱退一時金受給者特例脱退一時金受給者				0				85	
								23 (平成13年度~)			

費目	主 な 事 業 内 容
03目 農業振興費	(単位 円)
	特 定 財 源 一 般 財 源
64,414,350 円	が
	64,414,350 46,378,543 18,035,807
	国内農業生産流通体制整備強化対策事業
	馬鈴薯の産地指定になっているにもかかわらず、施設の老朽化が著しい
	ため、三島函南農協が国庫補助事業として馬鈴薯の選別機を導入、風乾貯
	蔵施設の整備をし、生産から出荷までの一貫体系を図ることにより、生産
	定を図った。 補助金 10,995,000 円
	農業施設化資金利子補給
	経営規模の拡大及び施設化等経営の改善を図るために融資を受けた農業
	者に対し、利子補給を行った。
	農業近代化資金 25件 利子補給額 820,968 円
	農業経営基盤強化資金 9件 利子補給額 1,539,093 円
	有害鳥獣駆除委託事業 委託料 350,000 円
	駆除鳥獣 カラス221羽 イノシシ14頭
	認定農業者育成支援事業
	認定農業者に必要な経営改善支援を行い効率的かつ安定的な農業経営体 の育成を図った。
	切骨成を図りた。   畑作営農対策試験事業
	生分解性プラスチック(生分解性プラスチック:自然界に存在する微生
	物の作用により分解が進み、最終的には、水と二酸化炭素になるプラスチ
	ック)を原料としたマルチの実用試験を行った。
	委託料 300,000 円
	有機農業推進対策事業
	環境保全型農業を推進するため、地力増強のための良質有機物の投入等
	による土壌改良や病害虫回避を図る資材等を利用した農家に有機農業推進
	事業補助金を交付した。
	補助金 1,200,000円
	利用者 121人・1組合 36品目
	畑作圃場土壌保全事業
	畑作地帯の圃場は、農作業の効率を上げるため、重量機械の導入が進み
	不耕起層が発生し、表土の流出が起きやすくなっているため、不耕起層の
	破壊による透排水性の向上と作土の更新のため圃場土壌保全事業を実施し、
	土層の改善を図った。
	補助金 282,510円
	利用件数 8件(11ヶ所) 22,249㎡
	市民農園整備補助事業
	農業と農村に対する理解を深めるとともに、遊休農地の活用等地域農業
	の活性化を図るため、片平山地区に市民農園を整備した。
	区画数 84区画 5,876㎡
	(内訳 30㎡×67区画 45㎡×17区画)

費目	主 な 事 業 内 容
	補助金 2,820,000 円 緊急農業用施設復旧資金利子補給 平成10年8月末豪雨による災害により被災した農業用施設の復旧の促進を 図るため、被災者に対し、緊急災害対策融資を行う三島函南農業協同組合 に利子の一部を補助して農家の負担を軽減し、農業振興を図った。 利子補給額 28,476円 融資借受者 5件
04目 生産調整推進対策 事業費 9,593,650 円	(単位 円)       決算額     特定財源       国・県支出金市 債 その他       9,593,650     1,868,000       7,725,650
	良質米省力化栽培試験事業 超省力化栽培技術である乾田不耕起栽培の現地適応性を確認し、導入 の可能性を検討するため試験を実施した。 品種 あさひの夢 他 1 種 圃場 谷田、松本 委託料 200,000円 米消費拡大推進事業 米の消費が食生活の多様化により減退していくなか、消費者に対し米 について正しい知識の啓発、普及活動などの米消費拡大事業を推進した。 ・味噌づくりリーダー講習会 平成13年5月23日~25日、 6月6日~8日、13日~15日、27日~29日 参加者数 11団体 24人
	・米消費拡大推進連絡協議会総会 平成13年7月6日 出席者21人 ・市民すこやかふれあいまつり 平成13年11月11日 来場者10,000人 (政府備蓄米のPR) ・農業祭(親子餅つき大会ほか) 平成13年12月2日 来場者10,000人 ・みしま生活展(お米ゲームほか)平成14年2月17日 来場者10,000人 ・親子ご飯料理教室 平成14年3月2日、9日
	参加者数 20組 40人 水田農業経営確立対策事業 生産調整の実効性の確保、生産者・地域の自主性の尊重及び望ましい営 農の実現の4点に重点を置いて、新しい生産調整の推進を図った。 生産調整対象水田面積 1,900,000㎡ 実施面積 1,654,347㎡ 達成率 87.0%
05目 農村地域農政総合 推進事業費 1,227,521 円	(単位 円)       決算額     特定財源       コ,227,521     521,145     の他   (単位 円)  - 般財源  - 形り源  706,376
	農振計画変更と農地流動化推進事業 890,751 円 ・農地法関係 農業の健全なる発展を図るとともに国土資源の合理的利用に寄与するため 昭和48年度策定、昭和52年度、平成4年度、平成12年度重要変更を実施し

費目	主 な 事 業 内 容
具 日	てきた。三島市農業振興地域整備計画が有効に機能するよう管理をした。
	・農用地利用集積計画事業
	農地を貸しても離作料を心配しないで貸せる事業で、この事業により遊
	休農用地の有効利用を図り中核的農家に農地の集積を行い規模拡大等に
	より農業経営の安定を図る。
	貸し手 31人 借り手 15人 面積 82,483㎡
06目 畜産費	(単位 円)
	特 定 財 源 
6,973,607 円	国・県支出金市 債その 他
	6,973,607 54,758 6,918,849
	家畜防疫事業
	家畜伝染病予防法に基づいて、予防注射及び検査を実施した。
	事業実施状況(単位、頭、羽)
	予防注射名実施数
	生のイバラキ病予防注射 245
	牛のIBR予防注射 278
	牛のアカバネ病予防注射 223
	牛 三 種 混 合 予 防 接 種 100
	牛 五 種 混 合 予 防 接 種 100 豚日本脳炎・バルボウイルス 240
	予防注射 310
	豚 日 本 脳 炎 予 防 注 射 680
	鶏ニューカッスル病予防注射 157,500
	鶏 痘 予 防 注 射 155,300
	(単位 戸)
	検 査 名実 施 戸 数
	馬 伝 染 性 貧 血 検 査 1
	ミツバチ腐蛆病検査 3
	第二ューカッスル病及びマイコ 4
	プラズマ病等検査 4
	家畜舎一斉消毒薬購入事業
	畜舎の衛生環境を保つため、消毒薬剤購入経費に対し補助をした。
	事業費 3,545,136 円 薬剤 33種
	第54回三島市畜産共進会事業
	共進会を集合審査(農協安久グラウンド)及び巡回審査、肉牛枝肉共進会
	を集合審査(東京食肉市場)により行い、三島函南農協本店において、畜産
	祭りを実施した。
	事業費 602,103円 出品点数 乳牛11点 肉牛25点 肉牛枝肉26点
	家畜改良事業
	消費動向が量から質へと推移するなか畜産物の品質向上を図るための優良
	/ 「元兵却」「17月 17月 17月 17月 17月 17月 17月 17月 17月 17月

家畜導入に対し補助をした。

費目	主 な 事 業 内 容
	導入頭数 乳牛10頭 繁殖和牛8頭 種豚10頭
	事業費 12,080,121円
	家畜へい獣処理対策事業
	死亡家畜(牛、豚)の処理経費に対して補助をした。
	処理頭数28頭 事業費 1,025,000円
	受精卵移植事業
	最新技術を導入した牛群改良により畜産経営の体質強化を図るため補助 をした。
	そりた。   採卵数44卵 移植頭数31頭 事業費 490,193円
	酪農ヘルパー事業
	・
	利用戸数 19戸 事業費 4,463,715円
	三島市牛海綿状脳症対策資金利子補給事業
	牛海綿状脳症にかかった牛が国内で発生したことにより、経済的に
	影響を受けた畜産等を営む農業者の経営の維持及び生活の安定を図る
	ため、静岡県農協災害対策資金及びBSE災害緊急対策資金の貸付け
	を受けた畜産農家に貸付資金の利子補給を図った。
	・BSE災害緊急対策資金融資利子補給補助金(年 1.5%)
	2件 利子補給額 5,784 円 ・静岡県農協災害対策資金(緊急生活資金)利子補給補助金(年 0.8%)
	4件 利子補給額 11,190 円
	・静岡県農協災害対策資金(営農運転資金)利子補給補助金(年 0.8%)
	1件 利子補給額 2,038 円
02項 林業費	(単位 円)
01目 林業総務費	特定財源
40,294,973 円	40,294,973 8,612,000 13,429,300 18,253,673
	   間伐事業
	実施面積 40.22ha 委託料 5,880,000円
	県単林道事業 20,000,220 円
	林道を開設し、育林意識の向上を図った。 (単位 円)
	事業名事業費事業概要
	北 原 菅 線 20,000,220 開設工事 施工延長 88m
	林道維持管理事業 5,069,085 円
	林道の整備をするため法面修繕、側溝横断工事及び重機借り上げ等を実
	施した。
	修繕料 2,434,057円 委託料 1,155,000円 借上料 1,494,150円
	林道整備事業 2,159,250 円
	林道4路線の整備をするため原材料を支給した。
	補修整備用材料 2,159,250円
	国・県建設事業に係る負担金 5,250,000 円
	・林道諏訪ノ台線建設事業

費目	主 な 事 業 内 容				
	広域基幹林道北箱根山線の支線として平成7年度から県営事業で開設し、				
	平成13年度は111m開設した。				
	事業費 30,000,000円 市負担金 5,250,000円				
   04項 土地改良事業費					
01目 土地改良事業総務	<u>(単位 円)</u>				
費	決算額				
	48,101,290 48,101,290				
48,101,290 円					
	土地改良事業計画策定調査事業 3,150,000 円				
	・土地改良事業を推進するため、調査、設計、測量等を実施し、新規地区				
	の事業計画を作成した。				
	・青木地区用排水路用地測量設計業務を行った。				
02目 市単土地改良事業	(単位 円)				
費	快算額				
42 108 050 III	国・県支出金市 債そ の 他 42,198,050 42,198,050				
42,198,050 円	42,196,000				
	市単土地改良事業 23,059,200 円				
	小規模な農道用施設整備事業であり、塚原地区の農道路肩改良工事を				
	実施した。				
	(単位 円)				
	事業名事業費事業概要				
	塚原地区農道路肩 改 良 工 事 19,500,000 道路工延長 77m				
	塚原地区測量・設計・ 用 地 調 査 業 務 委 託 3,045,000 測量・設計・用地調査一式				
	ふるさと農道整備事業(玉沢地区) 19,138,850 円				
	・ふるさと農道(玉沢地区)の事業を推進するため、測量設計業務を行っ				
	た。				
	平成13年度繰越明許費 25,780,000 円				
	・ふるさと農道整備事業(玉沢地区)				
	県道三ツ谷谷田線に埋設する構造物等の関係機関との占用協議及び占用				
	に係る地元自治会関係者の承諾書の受理に日時を要したため、年度内の				
	完了が見込めないことにより、繰越明許とした。 				
03目 県単土地改良事業	(単位 円)				
費	特定財源				
	決算額				
18,945,375 円	18,945,375 5,000,000 13,945,375				

費目	主な事業内容
	県単土地改良事業 18,945,375 円
	県の補助を受けて農業施設を改良するもので、未整備・老朽化した
	1ヶ所を地元の協力を得る中で実施した。
	(単位 円)
	事 業 名 事 業 費 事 業 概 要
	八反畑地区用排水路 改 良 工 事 15,000,000 用排水路工 施工延長 176m
	八反畑地区用排水路 改良に伴う付帯工事 3,780,000 道路工 施工延長 112m
04目 県営土地改良事	(単位 円)
業費	特定財源   決算額
	国・県支出金市 債その他
7,294,890 円	7,294,890 672,000 6,622,890
	周兴也以毛充代甘愈数供事类(中级地区)
	県営担い手育成基盤整備事業(中郷地区) 561,403 円
	優良農地の適正な確保と効率的な農業経営を図るため区画整理により 農地の集団化、用水不足、水質の悪化防止のための用排水の分離、基幹
	農道の整備を図った。
	県営社会環境基盤重点農道整備事業(大竹笹原地区) 19,850円 三島市と函南町界を南北に走る通称「韮山街道」を整備し、沿線に広
	一島市と国用町介を用れたたる地が、重山街道」を歪開し、石縁に広がる畑地帯の発展を図った。
	県営一般農道整備事業(佐野片平山地区) 2,637 円
	農業生産物等、流通機構の合理化を図るうえで必要な幹線農道の整備を
	行い、生活環境の近代化を図った。
	国・県建設事業に係る負担金 6,025,000 円
	・県営担い手育成基盤整備事業中郷地区負担金
	総事業費2,396,670千円 区画整理44ha 幹線農道3.03km
	幹線用水路2.96km 幹線排水路2.08km
	集落農道1.76km 支線用水路8.02km 支線排水路5.8km
	本年度は幹線用水路の設計業務委託を行った。
	事業費4,200,000円 市負担金850,000円
	・県営社会環境基盤重点農道整備事業大竹笹原地区事業費負担金
	総事業費450,000,000円 延長1,755m 幅員7.0m
	本年度は、設計業務委託を実施した。
	事業費1,500,000円 市負担金300,000円
	・県営一般農道整備事業佐野片平山地区事業費負担金
	総事業費184,170,000円 舗装工 延長3,715m
	本年度は、舗装工415mを実施した。
	東
	事業費17,800,000円 市負担金4,875,000円

費目	主な事業内容					
	・県営緊急畑総笹原地区換地業務委託					
	農用地の区画整理を行うと共に、幹線農道を基幹とし、畑地かんがい					
	等総合的な土地基盤整備を行い、農業振興及び経営の安定を図った。					
	(単位 円)					
01項 商工費	特 定 財 源					
02目 商工業振興費						
	57,739,965 4,995,000 1,000,000 51,744,965					
57,739,965 円	37,700,000 1,000,000 01,711,000					
37,739,903 []	優良建築物等整備事業費用便益分析委託事業 3,220,000 円					
	後に建業物等整備事業員用使血力が安配事業 3,220,000 TJ ネクステージ三島跡地の再開発複合ビル計画に対して、優良建築物等					
	整備事業として新規採択を受けるため、その必要要件となる事業評価を					
	行う費用便益分析業務を(社)全国市街地再開発協会に委託した。					
	国・県支出金を伴う事業費補助金(3事業) 11,090,000 円					
	・商店街共同施設費補助金 3,990,000円					
	・中小小売商業活性化事業費補助金 4,100,000円					
	・魅力ある地域づくり推進事業補助金 3,000,000円					
	市単独事業費補助金(11事業) 35,700,000 円					
	[主な補助事業(30万円以上)]					
	・商店街振興育成事業補助金 3,000,000円					
	・商店街イベント振興事業補助金 8,500,000円					
	・商工会議所・中小企業相談所補助金 19,000,000円					
	・商店街活性化事業補助金 700,000円					
	・三島たばこ販売協同組合補助金 360,000円					
	・TMO事業補助金 3,000,000円					
	平成12年度繰越明許費 6,405,000 円					
	・電線類地中化推進事業					
	市道大社前二日町線電線類地中化測量・予備設計業務委託料					
	6,405,000 円					
	電線共同溝整備にかかる現地測量及び施工条件の整理、平面・縦断線形					
	設計、管路部・特殊部・地上機器部等の設計を行なった。					
03目 中小企業融資事						
00日 下小正未既員事   業費	(単位 円) 特 定 財 源					
未具	決算額   国・県支出金市 債その他					
902 220 005 III						
803,229,085 円	803,229,085 803,229,085					
	中小企業融資事業 800,229,797 円					
	・小口資金融資制度原資貸付金 450,000,000 円					
	・中小企業団体等近代化 100,000,000 円					
	資金融資(商工中金原資)貸付金					
	なお、中小企業団体等近代化資金融資貸付金については、平成13年度					

費目	主な事業内容					
	の要綱改正により、組合員からの利用の増大を図った。					
	・貸付実績 (単位 円)					
	制度名件数融資額市措置額融資中					
	小口資金融資 131 641,798,000 450,000,000 2,205,000,000					
	季節資金融資 491 2,667,600,000 250,000,000 3,433,042,000					
	中 小 企 業 団 体 等 近 代 化 資 金 融 資 17 440,000,000 100,000,000 500,000,000					
	信用保証料補給補助					
	·市小口資金信用保証料補給 271件 2,999,288 円					
 04目 観光費	(単位 円)					
	特 定 財 源					
69,197,665 円	快算額					
30, 10, 1000 13	69,197,665 252,000 68,945,665					
	観光振興事業 8,680,017 円					
	○市単独運営費補助金 21,502,000 円 21,502,000 円					
	·三島市観光協会補助金 18,900,000 円					
	・農兵節普及会補助金 800,000円					
	・みしまサンバ補助金 578,000 円					
	・三島市ふるさとガイドの会補助金 1,224,000 円					
	〇市単独事業費補助金 36,980,000 円					
	・三島夏まつり補助金 28,800,000 円					
	・山中城まつり補助金 5,000,000 円					
	・水と蛍のフェスティパル補助金 200,000 円					
	   ・にぎわい塾事業補助金 100,000 円					
	<ul><li>・観光特産品化推進事業補助金</li><li>200,000 円</li></ul>					
	・みしまサンバパート CD制作事業補助金 2,500,000 円					
	ののようシャバイ の時間下事来開め立 2,000,000円					
	-					
00日 /月貝刈水貝	(単位 円) 特 定 財 源					
0 400 004 TI						
9,182,324 円	国・県支出金市 債その他					
	9,182,324 1,197,000 7,985,324					
	消費生活相談事業					
	消費生活相談窓口に寄せられた相談件数は228件で、平成12年度に比べ					
	22件増加した。相談内容は、215件(94.2%)が苦情で相談の大半を占め、					
	男女別では、136名(60.7%)が女性、特に、30代と高齢者の相談が多く					
	なっている。					

費目	主な	事	業内	容
	消費生活相談受付件数		(単位	·····································
	月』	5 6 7 0 0		
	種類 4	5 6 7 8 9	9   10   11   12   1   2	2 3 合 計
	苦 情 23	22 11 14 15 1	4 15 21 17 23 2	23 17 215
	問 い 合 わ せ 0		<del></del>	3 0 13
			5 16 23 18 24 2	6 17 228
	性別相談件数 (単位 件	)		
	男 88 女 136			
	企業・団体 4			
	<u>************************************</u>			
	・販売方法別(単位	<b>件</b> )	・被害商品別	(単位 件)
	訪問販売 59		インターネット	
	電話勧誘販売 54	資	資格講座	26
	通信販売 44		学習教材	15
	消費者教育事業			
	自立する消費者の育成を			
	地域・企業・老人会等を対	象にした悪質	商法未然防止は	に係る「出前講座」を
	10回開催した。			
	消費生活講座 演	 題	講	(単位 人) 師 受講者数
	ළ 「マイホームを建てるとき、直する			(四京本
	敗しないために~」		杉山 克秀 氏	10
	「安全な化粧品を使っていますか が変わりました~」	?~化粧品の表示	示 コーセーお客様村 -  清原 芳 氏	<sup>钼談室</sup> 103
	「かしこい買物していますか?~5	チラシ広告の見た	か 日本広告審査機 田村 道子 氏	88
	た~」 「遺伝子組換え食品について」		農林水産技術セ	ンター 82
			堀江 尚生 氏	
	「悪質商法未然防止	,講座		
	老人会 6回 団体		2回 計 10回	241人参加
	賢い消費者育成事業			
	・「みしま生活展」委託事	業	700,000F	9
	「みしま生活展」を三島	市消費者連絡	協議会の委託事	事業として開催した。
	平成13年度は、「捨てる	生活から活か	す生活へ~これ	ιからの私たちの
	くらし4R~」をテ <b>ー</b> マ	とし、12団体	が身近な消費者	皆問題について
	1年間学習した成果を発表	するとともに	こ、7企業、行政	対9課が参加し、
	6,000人の参観者があった	-0		
	不用品活用バンク事業			
	「ものを大切にする心」	を育てる目的	で昭和54年度な	から実施し、市役所
	玄関ホールに掲示板を設け	市民の利用を	促している。	
	平成13年度の利用状況			
	登録件数 譲りま	<del>र्</del> ग 34	6件	
	譲って	ください 45	5件	
	成立	15	5件	

費 目		主	な	事	業 内	容
	市単独運営費補	助金				1,630,000 円
	・三島市消費者	<b>š連絡協</b> 請	義会補助金	È Ž	630,0	000円
	消費者が安全	とで豊かな	は生活を賞	含むため、	生活に関する	る様々な問題等、
	時代に即応し	<b>」た活動</b> を	E推進のた	:め、消費	貴者活動の推	進母体となる「三島
	市消費者連絡	格協議会」	に活動道	[営費を]	力成した。	
	その活動とし	っては、月	1回の理	事会の開	催及び情報な	を換をはじめ、消費
	者問題シンプ	゚゚゚゚゚゚゙ジウム、	視察研修	₹、みそℓ	Fリリーダー <sup>®</sup>	研修、純正食品
	普及、消費者	<b>香被害未然</b>	<b>然防止街</b> 頭	[キャン/	ペーン、出前	講座(ボイスQへの
	出演)等を行	うった。				
	・三島市買物:	袋持参運	動推進協語	議会補助:	金 1,000,0	000円
	平成11年度に	2発足した	二「三島市	ī買物袋ž	詩参運動推進:	協議会」(80団体)
	の活動の充実	『を図るた	とめ、活動:	運営費を	助成した。	
						、買物袋持参運動を
						体制の中で、買物袋
						-ド」の発行により、
	買物袋持参選	重動のより	)一層の智	発と普及	及に努めた。	
 06目 環境対策費						 (単位 円)
	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		特 5	主 財		
101,005,774 円	決算額 	国・県る	5 出金市	債	そ の	—
, , ,	101,005,774	6,15	4,000		700,0	00 94,151,774
			•		•	
	公害苦情受付及	ひ解決作	<b>‡数</b>		(単位 件	·)
	件数種類	苦情件数	解決件数	繰越件数	, 当該年度の発生( 数に対する割合	<del>*</del>
	大 気 汚 染	55 (1)	53	2	49%	
	水質汚濁	16	15	1	14%	
	騒 音	21 (2)	20	1	18%	
	振動	2	2	0	2%	
	悪臭	16 (1)	15	1	14%	
	そ の 他	. 3	3	0	3%	
	合 計			5	100%	
	>- >-	( )	内は平成	划12年度約	迷続分	
	大気汚染	7 a V 🛨 🚓	<del></del>		L > 240 n + E6 40	
						見 (風向・風速・二酸
		《昭文1七7初 •	一酸化	マ糸・ 孑り	世私士从初良	・オキシダント等)を
	行った。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ゖ゙ゖ゙゙ヿ゙゙゙゙゙゙゙゚゙゙゚゚゙゙゙゙゙゙゚゚゚゙゙゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙	ニシングトノト	. ) IT F 2	3. 馭刍 吐	については「緊急時対
	策要領」に					については 糸心切り
	水質汚濁	トラダチェ	T 17C P4*1P3 O.	) IX IU C E	3 <i>7 1</i> C。	
	5 22.25	设定されて	こいる大均	訓をはし	<b>〕め市内を流</b>	れる11河川について水
	質調査を行っ					
	また、大場川	新川橋に	おいて2	4時間監視	見調査を2回第	『施した。 BOD値で
	みると、大均	易川ではか	く質は平年	=に比べる	るとほぼ横ば	いであり、環境基準点
	である出逢村	喬をはじめ	)各測点で	ご環境基準	‡を満たして	いた。また、その他の
	河川でもその	)水質は平	ヹ <u>年に比</u> ^	くるとほに	ぼ横ばいであ	った。

費目	主 な 事 業 内 容
A H	・法、条例に基づく県環境衛生科学研究所及び県東部保健所による立入調査
	に三島市も同行して排水処理施設の維持管理等のチェックを実施した。平
	成13年度は 7回、延べ21工場・事業場で実施したところ、基準に違反した
	事業場はなかった。
	・下水処理施設への流入水・放流水等の平常試験・精密試験・中試験・通日
	試験等の水質検査及び汚泥試験を実施し、下水処理場の水質管理部門へ水
	町試験報告を行った。
	・トリクロロエチレン等の有機塩素系化合物による地下水汚染については、 当市では平成12年度までの調査で基準を超える汚染地域はないことが確認
	されているが、市内に 8箇所のクリーニング店等の使用事業場もあること
	から、引き続き井戸・湧水等の定点調査と使用事業場の立入調査等を実施した。休田は、水道水の水原は進みが環境は進気の基準を扱うる活動等に
	した。結果は、水道水の水質基準及び環境基準等の基準を超える汚染箇所はなく、清によれれるための外も機様して調査している実際である。
	はなく、違反もなかった。今後も継続して調査していく予定である。
	・外因性内分泌撹乱化学物質として疑われている物質による環境汚染の監視
	については、平成10年度に環境庁が緊急全国一斉調査を実施した結果、河
	川水等から61物質中27物質が検出された。この結果を受けて、当市でも平成43年度に大規則を本格で52回の調査を行った。この結果を受けて、当市でも平成43年度に大規則を12地域を12地域を12地域を12地域を12地域を12地域を12地域を12地域
	成13年度に大場川塚本橋で年2回の調査を行った。その結果、13物質中7物
	質が検出されたが、環境庁の全国一斉調査の調査結果の範囲内であり、特に京い連席では出された物質はなか。また
	に高い濃度で検出された物質はなかった。 - ☆ほ母音
	交通騒音
	騒音に関する市内主要道路沿線の実態を把握するため、市内 7箇所で交通
	騒音調査を実施した。その結果、環境基準は満たしていないが、要請基準は - 概念 潜丸 していな
	概ね満たしていた。
	環境騒音
	騒音に関する地域環境の実態を把握するため、市内37箇所で環境騒音調査
	を実施した。その結果、すべての測点で環境基準を満たしており、全体とし
	て良好な状態であったが、自動車の音源寄与が特に高い状況であった。
	環境測定機器整備
	環境測定を充実させ、環境保全の推進を図るため、測定機器の整備を進め
	た。
	SPM計 SPM-612型 徳倉測定局 2,593,500円
	マルチドジマット7737-90型 分析室 383,250円
	インキュベーター MIR-253型 分析室 423,150円
	環境保全意識の啓蒙・普及
	・環境保全団体との連携のもと、大場川堤防の清掃・講演会の開催への参加
	等による各種行事を実施し、環境保全意識の向上を図った。
	・平成12年度における環境関係の資料をまとめ、「三島の環境」(平成13年
	版)を発行した。(A4版 500冊)
	・事業場の現場サイドから環境問題を考え、その保全を図るため市内を中心
	に 102事業場・団体により「三島地区環境保全推進協議会」を構成し、市
	の主催する環境保全事業に協力するとともに、独自に講演会・研修会、環
	境保全団体の表彰等の各種事業を実施した。
	この協議会に対し運営費の一部として90,000円を補助した。
	・環境月間において関係各課との協力のもと、環境保全啓蒙パトロールや環
	境美化活動、環境講演会などを実施し環境意識の向上に努めた。
	低公害車導入促進事業
	自動車の排出ガスの環境へ与える負荷を低減するため、公用車の低公害車

費目	主 な 事 業 内 容
	への転換を図った。
	導入台数 天然ガス自動車1台(健康増進課)
	(累計) ハイブリッド車 5 台
	天 然 ガ ス 車 3 台
	環境教育普及啓発事業 12,993,139 円
	・早い時期からの環境教育普及促進のため、市内の小学生4年生から6年生ま
	での児童を対象に、環境教育副読本「三島の環境」を作成しているが本年
	度は、改訂版を1,500部作成し新たに4年生になった児童に配布した。
	・市内の小学校14校の4年生から6年生までの児童の中から各校 3名計42名の
	希望者を募り、環境探偵団として活動を展開した。 6月の発足式から、12
	月の修了式までの 7ヶ月間で、三島湧水の源流の視察やペットボトルのリ
	サイクルの現状、箱根原生林の散策等、様々な体験学習を行った。
	・自然環境基礎調査委託事業 7,500,000 円
	平成13年度及び平成14年度の 2ヶ年の事業として実施し、三島市の自然環
	境の現状全般について調査する。調査内容は、動物・植物・水生生物・昆
	虫及び地質などについて詳細に調査する。全体の予算額は、20,000千円で
	ある。本年度は、既存文献の資料の掘り起こし、秋・冬の生物調査等を行
	った。
	環境基本計画推進普及事業 11,840,542 円
	・平成12年11月に制定され、平成13年 4月から施行となった三島市環境基本
	条例第 7条の規定を受け、環境の保全及び創造に関する基本的な計画で、
	市、市民、事業者の責務に応じた役割を実行可能な方策として明らかにす
	る環境基本計画の策定作業を行った。
	計画策定作業は、平成12年度に引き続き、市民公募及び団体の代表者から
	なる市民環境アドバイザー会議(半年間で計10回開催)による計画素案づ
	くり、庁内関係課(23課)からなる庁内環境検討会による原案づくりを行
	い、平成13年 7月から委員数を15人から19人に増員を図った三島市環境審
	議会による審議・答申を受け平成14年3月に計画策定となった。
	なお、環境審議会の審議に併行して、パブリックコメントの募集や、市内
	4地域4会場において、地域別環境基本計画セミナーを開催し、広く市民意
	見の聴取・計画への反映に努めた。
	また、本環境基本計画書( 500部)並びに同計画書概要版(10,000部)の
	印刷製本を行った。
	地球環境対策事業 1,742,237 円
	・地球規模の環境問題に対処できるよう、市民一人ひとりが環境への理解と
	認識を深め、家庭や地域で自ら環境活動を実践するとともに、環境ボラン
	ティアとしてさまざまな環境活動に率先して参加し、先導的な役割を担う
	「エコリーダー」の育成を目的に、三島市民環境大学を開学した。
	平成13年6月22日開学式を含め、13年度は7回の講義を行った。
	受講生:176人 講師:大学教授、国立遺伝学研究所教授ほか専門家
	会 場:日本大学国際関係学部校舎
	共 催:日本大学国際関係学部

費目	主 な 事 業 内 容
	地球温暖化対策推進法に基づく三島市役所の地球温暖化対策「地球にやさ
	しい率先行動計画」を推進する他、古紙回収、公用リサイクル自転車の活
	用など地球環境改善活動を実践した。(古紙回収:15回実施)
	環境ISO推進事業 1,868,188 円
	平成12年7月26日に取得した環境管理の国際標準規格ISO14001の継続的
	な運用の管理及び改善を図った。
	・管理職及び全職員を対象とするISO 14001規格や環境マネジメントシス
	テムの研修を実施した。
	・環境マネジメントシステムを運用するため、全庁的な環境管理実行体制を
	整備し、管理及び実行に係る責任の所在を明確にした。
	・内部環境監査チームによる内部監査を実施した。
	・登録審査機関による認証取得後 1年毎に実施される定期サーベイランスを
	受審し、登録維持の確認を得た。(8月2日・3日受審)
	・事業者のための環境ISOセミナーを実施し、141人の参加を得た。
	・ 住宅用太陽光発電システム設置費補助金 17,411,000 円
	・三島市民が設置する太陽光発電システムに対して1Kw当たり75,000円、
	4Kw 300,000円を限度として補助を行った。
	・設置件数は65件、一件当たりの平均発電出力は3.79Kw/h、総Kw数は
	246.39Kw/hであった。
	<u> </u>